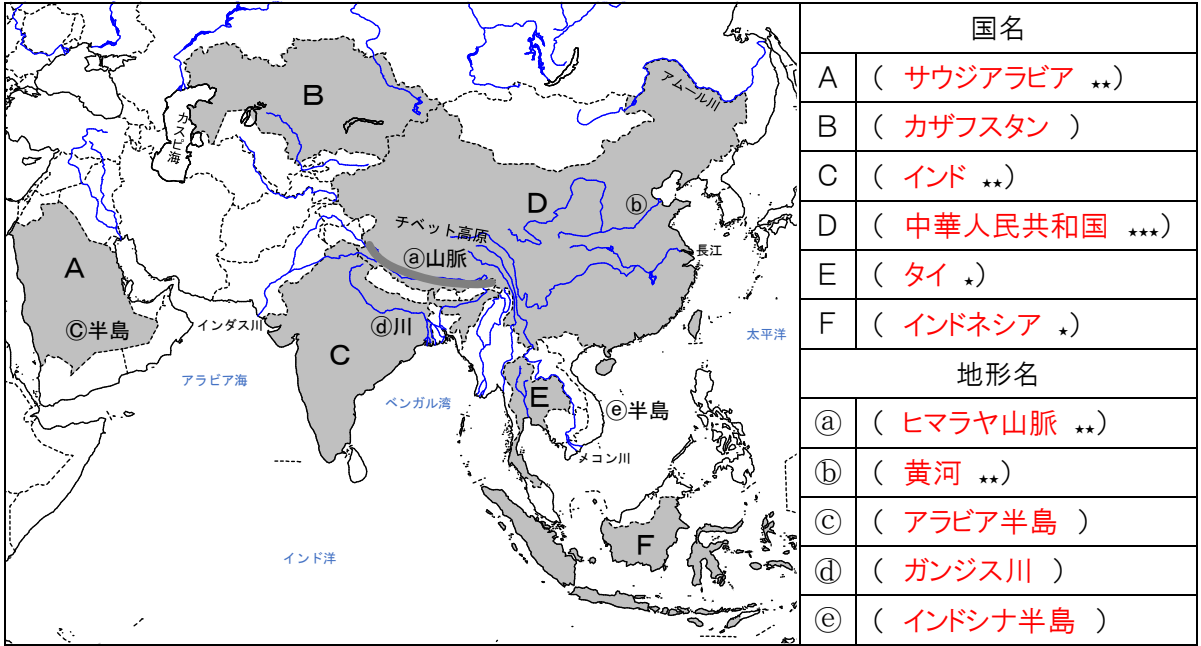


1 アジア州の自然環境

○ユーラシア大陸に広がるアジア



大陸の中央:(**ヒマラヤ山脈**)とチベット高原からなる高地

→(**黄河**)や長江、メコン川、(**ガンジス川**)、インダス川などの河川がつくる低地に都市が発展

西アジア:イラン高原や(**アラビア半島**)などに砂漠が見られる

東南アジア:(**インドシナ半島**)と多数の島々

東アジア:中国を中心とする

南アジア:インドを中心とする

中央アジア:大陸の内陸部

シベリア:大陸の北部

<世界の面積・人口に占めるアジア州の割合(2018)>

面積 1億3009万km ²	アジア	ヨーロッパ	アフリカ	北アメリカ	南アメリカ	オセアニア 6.5
	23.9%	17	22.8	16.4	13.4	

人口 76億3109万人	アジア	ヨーロッパ	アフリカ	北アメリカ	南アメリカ 5.6	オセアニア 0.5
	59.8%	9.8	16.7	7.6		

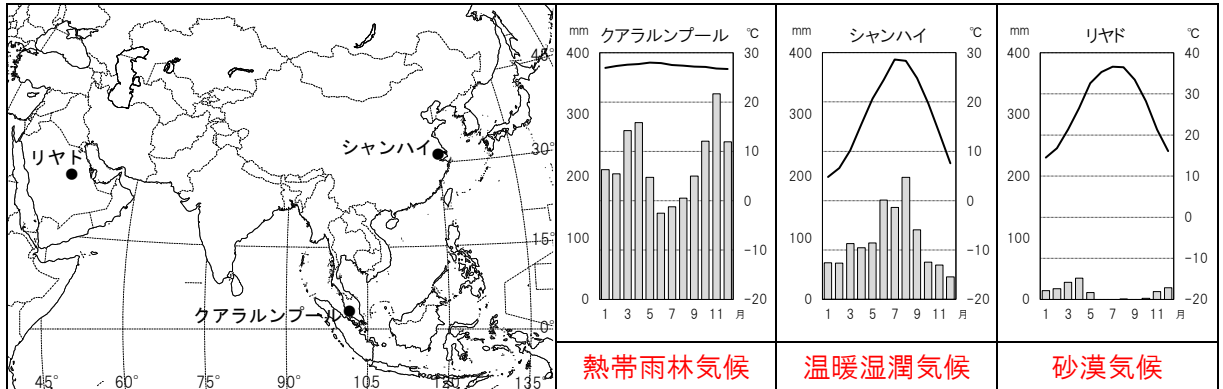
※ロシアはヨーロッパ州に含まれる

○季節が育むアジアの気候

アジア州の気候：五つの気候帯がすべてみられる

→赤道の近くは熱帯、緯度が高くなるにしたがって温帯、冷涼な亜寒帯・寒帯へと移る。西アジアから中央アジアにかけて乾燥帯も広がる

＜アジア州の主な都市の雨温図＞



大陸に位置する国々

→海からの(季節風(モンスーン) ***))によって降水量に違いが生じる

※(季節風(モンスーン))とは、季節によって吹く方向が変わる風のこと。夏は海から大陸に向かって風が吹き、冬は大陸から海に向かって風が吹く

南アジアや東南アジア

夏には海から湿った風が吹き、雨を降らせる→(雨季)

冬には内陸から乾いた風が吹き、雨が少なくなる→(乾季)

＜季節風(モンスーン)の風向きの変化＞

